



各位

平成 22年 9月 7日

会社名 岩崎通信機株式会社
 代表者名 代表取締役社長 社長執行役員
 近藤 恒男
 (コード番号 6704 東証第一部)
 問合せ先 取締役 執行役員
 西戸 徹
 TEL (03) 5370 - 5111

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22年 5月 20日に公表した平成23年3月期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の第2四半期連結累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成23年 3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正(平成 22年 4月 1日 ～ 平成 22年 9月 30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成 22年 5月 20日 発表)	14,000	△ 300	△ 300	△ 300	△ 2.98
今回修正予想(B)	13,400	△ 570	△ 550	△ 650	△ 6.46
増減額(B-A)	△ 600	△ 270	△ 250	△ 350	△ 3.48
増減率	△ 4.2	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年 3月期第2四半期)	12,438	△ 1,344	△ 1,281	△ 2,042	△ 20.31

2. 業績予想修正の理由

国内経済環境は一部で回復基調にありましたが、最近の激しい円高基調により、景気は先行きの見えない状況で推移しております。このような経営環境の中、当社におきましては、長引く企業の設備投資の抑制の影響等により、第2四半期累計期間の連結売上高は、情報通信事業の減収を中心に前回発表比6億円減の134億円となる見通しであります。利益面につきましては、主に売上高の減少により、第2四半期累計期間の連結営業損益は5億7千万円の損失(前回発表3億円の損失)、連結経常利益は5億5千万円の損失(前回発表3億円の損失)、連結当期純利益は6億5千万円の損失(前回発表3億円の損失)となる見通しであります。

第3～4四半期においても需要の急激な回復は見込めませんが、第4四半期に予定する製版事業新製品による売上増等により、平成22年5月20日公表の通期業績予想は変更していません。

以上

<業績予想に関する注意事項>

当資料に記載されている業績見通しおよび将来の予想に関する記述は、当社および当社グループにおいて現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績につきましては、さまざまな要素により、これら業績予想と大きく異なる結果となる可能性があることをご告知おき下さい。